

## 令和7年度 1学年 総合的な探究の時間

12月22日(月) 3, 4時間目

探究活動の中間発表を各クラスで行いました。9月に地域の方を講師の先生としてお招きし講義をしていただいた後、各班でテーマを決定してこれまで研究を進めてきました。テーマの設定や調査の手法など、難しい点も多く、行き詰まることもありましたが、何とか班で協力し今日の中間発表まで終えることができました。講師の先生には、神戸大学から伊藤先生、関西福祉大学からは原先生にお越しいただき、生徒たちの発表の様子を見ていただいたり、全体への講評をいただいたりしました。今回の発表を通して、改めて自分たちの研究のうまくいっている点、もしくは改善点や課題に気づくことができたのではないのでしょうか。3学期も続く探究活動、最終発表に向けてより一層頑張ってくれることを期待します！



### 【生徒の感想】

- ・発表においても班のメンバーに頼りすぎていた部分があったので、次回は積極的に発言しようと思いました。また、自分たちの研究している内容をもっともっと深く理解する必要があると実感しました。
- ・講師の先生から、「厳しい意見をもらうことは決して悪いことではない、関心を持ってく

れている証拠だ」 とアドバイスいただいたので、成長のきっかけをもらったと思って、  
これからの探究活動も頑張りたいと思いました。

- ・発表では、アイコンタクトが非常に重要であり、自分の主張がより伝わりやすくなることを教えていただいたので、次回は意識して発表したいです。